

感対第 522 号
令和 4 (2022) 年 11 月 17 日

各関係団体等の長 様

栃木県新型コロナウイルス感染症対策本部長

新型コロナウイルス感染症の感染対策徹底の周知について (依頼)

本県の新型コロナウイルス感染症対策につきましては、日頃から特段の御理解、御協力をいただき御礼申し上げます。

本県の新規感染者数は、増加傾向が継続し、人口 10 万人あたりの直近 1 週間では 450 人を超えており、今夏の第 7 波に比べれば半分程度であります。第 6 波を既に大きく超える規模となっています。

また、病床使用率も増加傾向にあり、直近では 40% 程度となっています。

今後、更なる感染者数の増加も懸念されますが、現状では病床使用率はレベル 2、重症病床使用率はレベル 1 の状態にあり、今後の医療提供体制への負荷の更なる高まりを注視する必要があること等を総合的に勘案し、警戒度レベルはレベル 2 を維持することとしました。

加えて、更なる感染拡大を可能な限り防止するため、引き続き基本的な感染対策の徹底（特に、気温が下がっている中での適切な換気の実施）を呼びかけるとともに、オミクロン株対応ワクチン等の接種を促進することとしました。

つきましては、貴団体員等に対し、別添について周知していただきますようお願いいたします。

栃木県新型コロナウイルス感染症対策本部事務局
栃木県新型コロナウイルス生活相談センター
TEL 0570-666-983